

平成25年度
一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理センター講座

講座 NO. 29
認知症のアセスメントと心理社会的介入
—心得たい神経心理学的検査と認知・情動機能への働きかけ—

講座の内容等：すでにさまざまな臨床の現場で高齢者との関わりを避けることはできないはずであり、特にアルツハイマー病を中心とした認知症を抱える人々への支援は臨床心理士にとって大きな役割のひとつです。

認知症の初期評価(早期発見)を系統的に行うために、どのような検査を実施し何を報告するのか。また、認知や情動機能への心理社会的介入(リハビリテーション)をどのように考えるのか。各種の認知症を理解し、高齢者支援のために必要なスキルに触れる機会となれば幸いです。

講師：若松 直樹 (新潟リハビリテーション大学)

日時：平成25年10月13日(日) 10:30~16:30

場所：文京区本郷2-40-14 山崎ビル601号室

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員20名

参加費：社)日本臨床心理士会会員および大学院生 6,000円
その他 7,000円

ポイント：2

申し込み方法：①および②をお願いします。

①週日 10:00~17:00 に電話で空席の有無をご確認の上、予約してください。

電話番号：03-3817-6801 事務局

②郵便局の振り込み用紙に、以下の各項目を全て記載して、参加費(会員・大学院生6,000円、その他7,000円)を振り込んでください。

(なお、キャンセルはできませんのでご了承ください。)

○講座番号 29・講座名「認知症のアセスメントと心理社会的介入」

○ご氏名・臨床心理士番号・連絡先電話番号・ご所属

○口座番号 00110-7-413679

○口座名称 一般社団法人日本臨床心理士会